

桑名市告示第94号

桑名市特定不妊治療費（先進医療）助成事業実施要綱の一部を改正する告示を次のように定める。

令和6年3月25日

桑名市長 伊藤 徳 宇

桑名市特定不妊治療費（先進医療）助成事業実施要綱の一部を改正する告示

桑名市特定不妊治療費（先進医療）助成事業実施要綱（令和4年桑名市告示第168号）の一部を次のように改正する。

第5条第3号中「住民票の写し」を「夫婦のうち、本市の住民基本台帳に登録されている者の住民票の写し」に改める。

第6条中「前条第1項」を「前条」に改める。

様式第1号及び様式第2号を次のように改める。

桑名市特定不妊治療費（先進医療）助成事業申請書

年 月 日

関係書類を添えて特定不妊治療費（先進医療）の助成を申請します。
 なお、必要な範囲で、申請内容の確認のため、医療機関等へ照会することに同意します。

桑名市にお住まいの方（住民票がある方）のみ

桑名市の住民基本台帳（住民票）の情報を照会することに同意します。

記

氏名		生年月日		
(ふりがな) 夫	()	年	月	日 (歳)
(ふりがな) 妻	()	年	月	日 (歳)
夫の住所	電話 ()			
妻の住所	<input type="checkbox"/> 夫と同じ 電話 ()			
先進医療を実施した日	実施した先進医療の名称	医療費 A	A×70% B	Bと50,000円の うち低い方の額
年 月 日		円	円	円
年 月 日		円	円	円
年 月 日		円	円	円
年 月 日		円	円	円
年 月 日		円	円	円
合計				① 円
申請額	①の金額を転記) 円 (1円未満切り捨て)			

<添付書類>

1. 桑名市特定不妊治療費（先進医療）助成事業受診等証明書（医療機関の証明）
2. 医療機関発行の領収書（原本）（先進医療分）
3. 夫婦のうち、桑名市に住民登録がある方の住民票
 ※住民基本台帳の照会に同意すれば省略可（上記の同意欄）

桑名市特定不妊治療費（先進医療）助成事業受診等証明書

以下の先進医療について、保険診療と併用して実施し、これにかかる医療費を以下のとおり徴収したことを証明します。

年 月 日

医療機関の名称

所在地

主治医氏名

医療機関記入欄（主治医が記入すること）

各項目について確認し、間違いがなければ、□にレ点を入れてください。

当医療機関は、実施した先進医療に係る実施機関として、届出を行っている又は承認されている医療機関です。

今回の先進医療による治療は、保険適用の治療と併用して実施しました。

(ふりがな) 受診者氏名	夫	()	妻	()
先進医療を実施した日	実施した先進医療の名称		金額	
年 月 日 (~ 年 月 日)			円	
年 月 日 (~ 年 月 日)			円	
年 月 日 (~ 年 月 日)			円	
年 月 日 (~ 年 月 日)			円	
年 月 日 (~ 年 月 日)			円	
合計			①	円
領収金額	[先進医療にかかった金額合計] 領収金額 _____ 円 ※①の金額と一致すること			

附 則
(施行期日)

1 この告示は、令和6年4月1日から施行する。

(適用区分)

2 この告示による改正後の桑名市特定不妊治療費助成（先進医療）事業実施要綱の規定は、この告示の施行の日以後に受けた不妊治療に係る助成について適用し、同日前に受けた不妊治療に係る助成については、なお従前の例による。